

関市立電子図書館プレオープン!

【照会先】関市立図書館 (☎24-2529)

関市立図書館に新たなサービスとして、「関市立電子図書館」を導入します。

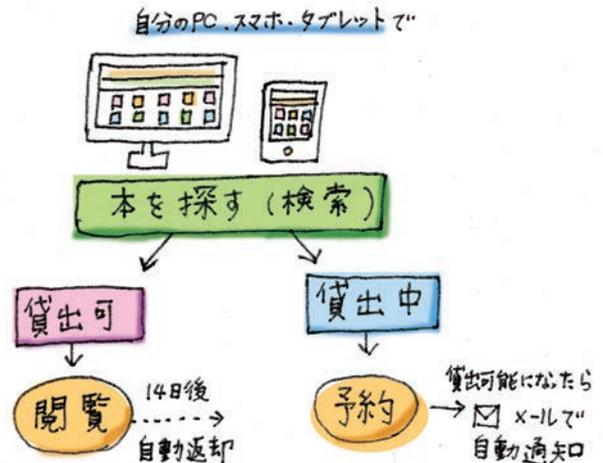
従来の出版物で用いられてきた紙とインクではなく、デジタルデータで作成される出版物である電子書籍を紙の本と同じように、貸出・予約・閲覧・返却できるのが電子図書館です。

※電子書籍を端末にダウンロードすることはできません。

24時間いつでも、お手持ちのパソコン・タブレット端末・スマートフォン等で電子図書館サイトにアクセスし、電子書籍を借りて読むことができます。

1月23日(火)から28日(日)はプレオープン期間として、関市立図書館本館で自由に電子図書館を体験することができます。また、電子図書館の利用登録をして、自分の端末でお試し利用することもできます。一度試してみませんか?

電子図書館の仕組み



春休み期間のみ利用 留守家庭児童教室の案内

留守家庭児童教室の春休み期間のみ利用の入室申請を受け付けます。

◆春休み期間 3月27日(火)から4月6日(金)まで(土・日曜日を除く)

※修了式および始業式の日は利用不可。	午後6時まで	5000円
◆開室時間 午前8時～午後6時30分	午後6時30分まで	6000円
※午前7時30分からの利用も可能です。	午後7時30分から利用する場合	午後5時まで 5000円
	午後6時まで	6000円
	午後6時30分まで	7000円

※別途実費負担金(おやつ代など)が必要となります。

◆対象児童 小学1年生～4年生

※4年生は3月のみの利用で、使用料は記載の半額となります。
※新1年生は対象外です。

◆入室要件 家庭内または近隣に児童の世話ができる保護者など(父母および同一校区内の祖父母など)がないこと。

※申込書は、子ども家庭課、各留守家庭児童教室、各地域事務所、西部支所に提出してください。
※申込書は、子ども家庭課、各留守家庭児童教室、各地域事務所、西部支所にあります。また、市ホームページからダウンロードもできます。

※平成30年4月からの入室申請は、12月に受付を終了しました。5月以降の中途入室については、子ども家庭課にご相談ください。

◆使用料 (3月・4月分合計) 利用時間により使用料の額が異なります。

※午前8時から利用する場合
午後5時まで 4000円

◆照会先 子ども家庭課 (☎23-7733)

関市消防団員募集! ~あなたこそかぞくとまちのヒーローだ~

■照会先 危機管理課 (☎23-7736)



広報活動、予防指導、災害時要
援護者対策などの部門で女性
消防団員も活躍しています。

消防団とは

「自分たちのまちは自分たちで守る」という使命感のもと、自分の職業や学業を持ちながら、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っている、地域に密着した団体です。平常時には地域の防火・防災の担い手として、火災や水害などの災害時には、消火・警戒などの消防活動を行っています。

近年、消防団員のサラリーマン化が進み、消防団員の確保が年々困難になってきており、高齢化も進んでいることから、将来の担い手となる団員を募集しています。

関市消防団では現在、女性や大学生の消防団員も活躍しています。消防団に入団を希望の方、興味のある方は、危機管理課までお問い合わせください。

入団資格

- ・市内に居住または勤務・在学する人
- ・年齢18歳以上の人
- ・心身ともに健康な人

市有地・土地開発公社所有地の公売

一般競争入札により公売します。

<p>【物件1番】</p> <p>▷所在地番=肥田瀬字立岩1270-5 ▷地目・地積=宅地・195.83㎡ ▷入札最低価格=3,830,000円</p>	<p>【物件5番】</p> <p>▷所在地番=富之保字岩山崎3013-11 ▷地目・地積=宅地・201.39㎡ ▷入札最低価格=1,272,000円</p>
<p>【物件2番】</p> <p>▷所在地番=肥田瀬字立岩1270-27 ▷地目・地積=宅地・195.83㎡ ▷入札最低価格=3,830,000円</p>	<p>【物件6番】 建物付 木造2階建 床面積164.72㎡</p> <p>▷所在地番=板取字大道下夕1591-6 ▷地目・地積=宅地・501.67㎡ ▷入札最低価格=2,089,000円</p>
<p>【物件3番】</p> <p>▷所在地番=桜本町2丁目1-4 ▷地目・地積=宅地・178.52㎡ ▷入札最低価格=5,503,000円</p>	<p>【物件7番】 関市土地開発公社所有地</p> <p>▷所在地番=小瀬字一ノ門1132-1 ▷地目・地積=宅地・728.00㎡ ▷入札最低価格=23,216,000円</p>
<p>【物件4番】</p> <p>▷所在地番=洞戸高見字下村1815 ▷地目・地積=雑種地・462.50㎡ ▷入札最低価格=603,000円</p>	<p>【物件8番】 関市土地開発公社所有地</p> <p>▷所在地番=南町1丁目2-1 ▷地目・地積=宅地・94.64㎡ ▷入札最低価格=2,869,000円</p>

◆申込期間 1月10日(水)~24日(水) 午前9時~午後5時まで(閉庁日は除く。)

◆入札日 1月31日(水)

※入札参加申込書・資料などは総務管財課でお渡します。

※入札最低価格以上で、かつ、最高額で入札された方を落札者とし、同額の場合は抽選とします。

※落札者とは14日以内に売買契約を結び、購入代金を契約日から20日以内に一括納入していただきます。

※購入代金のほか、移転登記費用・印紙税が必要です。

◆照会先 総務管財課 (☎23-7763)

関市の税金《都市計画税》 VOL.3

都市計画税の概要やこれまでの経緯について、広報せき9月号・11月号に掲載しましたが、今回は皆さまからよくある質問にQ&A方式で説明します。

【写真：十六所公園】



Q 都市計画税とは何ですか。

- A** 都市計画税とは、公園・道路・上下水道などの都市計画事業または土地区画整理事業の費用に充てるための目的税です。税額の計算方法は、課税標準額に税率0.3%をかけて算出し、固定資産税とあわせて納めていただく税金です。

Q 関市の都市計画区域はどこですか。

- A** 都市計画区域は、自然的条件および社会的条件、人口、土地利用、交通量等の現況とその推移を考慮して、一体の都市として、総合的に整備し、開発・保全する必要のある区域として指定された区域で、関市の都市計画区域は、関地域（昭和9年指定）と武芸川地域（昭和49年指定）の合計130.82km²（関市全体の約28%）となります。

Q 洞戸・板取・武儀・上之保地域は都市計画区域ではないのですか。

- A** 都市計画区域は、市または人口1万人以上の町村もしくは市街地の区域内人口が3千人などの要件に該当する地域に指定することができるもので、洞戸・板取・武儀・上之保地域は該当しません。これらの地域は過疎地域に指定されています。

Q 都市計画税の対象となる資産は何ですか。

- A** 関市の都市計画区域内に所在する土地・建物に対して課税されます。なお、償却資産および農業振興地域内の農用地・建物については課税されません。

Q 都市計画税がかかることで、固定資産税以外に、他の税金が高くなることや公共料金が高くなることはありますか。

- A** 道路整備などが行われると、土地の価格が上がり、評価自体が上がることは想定されますが、他の税金や公共料金が高くなることはありません。

VOL.4（3月号）においても、都市計画税についてQ&A方式で紹介します。

照会先 財政課 ☎ 23-7709 税務課 ☎ 23-8783

1月31日は償却資産の申告期限です

平成30年度償却資産の申告期限は、1月31日（水）です。毎年1月1日現在、償却資産をお持ちの方は申告が必要です。

12月中旬に償却資産申告書を送付しましたが、個人事業主、または法人の方で償却資産申告書が届いていない場合やご不明な点がある場合はお問い合わせください。

なお、期限間近になりますと窓口が混雑しますので、1月22日（月）までの提出にご協力ください。

照会先 税務課 ☎ 23-8783 FAX 21-2308

介護予防実践リーダー養成講座

～支え合いの心で関市を元気にしていきましょう～

各地域での通いの場やサロンなどにおいて、体操やレクリエーションなど、介護予防活動を実践するリーダー（ボランティア）を養成する講座の受講希望者を募集します。介護予防の必要性や実践方法について専門職が指導・支援します。

- 場所 わかくさ・プラザ総合福祉会館2階 介護予防センター（旧リハビリ室）
- 定員 30人（1月4日（木）から受付開始。先着順。）＊原則6回受講できる方。
- 申込先 高齢福祉課（☎ 23-8127）

介護予防実践リーダー養成講座日程表

日程	内容	講師
1 1月31日(水) 午前10時～ 11時30分	①関市の高齢化の現状と介護保険制度について ②介護予防に効果的な運動について～講話・実技編～	①高齢福祉課 ②理学療法士 岐阜県理学療法士会 理事 岸本泰樹さん
2 2月7日(水) 午前10時～ 11時30分	①地域における介護予防活動について～実技編～	①介護予防運動指導員 堀貴子さん
3 2月14日(水) 午前10時～ 11時30分	①地域における介護予防活動について～実技編～	①介護予防運動指導員 堀貴子さん
4 2月23日(金) 午前10時～ 11時30分	①地域における介護予防活動について～実技編～	①介護予防運動指導員 堀貴子さん
5 3月7日(水) 午前10時～ 11時30分	①ボランティア活動について ②地域における介護予防活動について～実践編～	①社会福祉協議会 ②介護予防運動指導員 堀貴子さん
6 3月14日(水) 午前10時～ 11時30分	①地域における介護予防活動について～確認編～ ②高齢者のための身近な相談窓口「関市地域包括支援センター」について ③修了証授与	①介護予防運動指導員 堀貴子さん ②包括支援センター ③高齢福祉課

1月17日は 「防災とボランティアの日」

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災の際には、多くの人のボランティア活動や地域住民の自主的な防災活動が行われ、復旧にあたり大きな役割を果たしました。これをきっかけに、毎年1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15日から21日までは「防災とボランティア週間」と定められています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災でも、炊き出し、救援物資の配布など、ボランティアによる幅広い支援活動が行われました。

ボランティア活動は、「手伝いたい」、「参加したい」という気持ちがあれば誰でも参加できます。まずは身近なボランティア活動や地域の防災訓練など、できることから積極的に参加しましょう。

1月26日は、 「文化財防火デー」です。

昭和24年1月26日は、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂で火災が起き、貴重な壁画が焼損した日です。また1月と2月が1年のうちで最も火災が発生しやすい時季であることから、毎年1月26日を『文化財防火デー』と定め、全国的に文化財防火運動を展開しています。

郷土の貴重な財産である文化財を、火災などの災害からみんなで守り未来に残しましょう。

照会先 関消防署 ☎ 23-0119

★ラグビーワールドカップキャンプ地で学んだこと★

新年明けましておめでとうございます。今年もこのコラムをよろしくお祈りします。

先月号のコラムに引き続いて、ヨーロッパ訪問についてのお話です。スペイン、スイスを訪問したのち11月13日にはイギリスに渡りました。ここでは、前回のラグビーワールドカップ開催時に日本代表チームがキャンプを行った施設を訪問しました。

イギリス大会で日本チームがキャンプ地として選んだのはイングランド中部に位置する街、ウォリック市。ここでは公立学校ウォリックスクールの施設やグラウンドを練習会場として提供していました。

日本とイギリスは気候が違うため、冬芝を蒔かなくても一年中緑の芝が広がっている羨ましい限りのグラウンド



ウォリックスクール校長と

でしたが、普段から生徒さんが利用しているということもあって、現在の芝の状態は驚くほどの高いレベルではありませんでした。また、学校の体育館を利用してトレーニング機器を設置したり、既存のシャワールームや医務室を使ったりと、学



日本代表が使用したグラウンドを視察

校施設をそのまま活用したため、こうした施設環境もそれほど高いレベルには感じられませんでした。プールや食堂、ミーティングルームなどがコンパクトかつ機能的に集まっている環境は、総合的にみてキャンプ地誘致の強みになったのだらうと感じました。また、現地では選手とまちの住民や子どもたちとのラグビーを通じての交流などのお話も大変興味深く、今後の参考になりました。

今回訪問したウォリック市では関市のように自治体がチームを受け入れる態勢とはかなり違いがありましたが、それでも実際のキャンプ地をこの目で視察できたことは、大変貴重な経験となりました。今後の関市のキャンプ地誘致に向けて、一層弾みをつけて取り組んでいきたいと思えます。今回のヨーロッパ訪問は、こうした皆さんの成果を持ち帰って帰国することができました。

せ

き 親善大使

を募集します

関市の魅力を広く全国にアピールしてくれる方を募集します。



- **応募資格** ①平成11年4月1日以前生まれで、関市近郊に在住または関市に在勤・在学中の方
②家族や勤務先の理解(未成年者は保護者の同意)が得られる方
③選出後、2年間関市の観光行事などに参加できる方 など
- **応募方法** 申込書に必要事項を記載の上、カラー写真(最近3カ月以内に撮影された本人の顔写真1枚、全身を写した写真1枚)を添えて提出ください。
- **応募期間** 1月19日(金)～2月22日(木)【必着】
- **選定人員** 3人
- **賞** 賞金20万円と旅行券(10万円相当)
- **審査会** 3月4日(日)午後1時 市役所にて開催(非公開)
- **応募先** せき親善大使選出委員会((一社)関市観光協会内 ☎ 23-6726)

※申込書は、(一社)関市観光協会ホームページ(<http://sekikanko.jp/>)からダウンロードできます。

11月16日～12月23日にあった
市内の話題を中心にをご紹介します。

あんなこと、 こんなこと

関市イメージキャラクター
「関*はもみん」



取材現場から生の声を届けます!

テレビでお馴染みのレポーター・阿部祐二さんを
招き、いじめ・教育問題をテーマにした講演会が、
12月10日にわかさ・プラザで開催されました。阿
部さんは、「普段の生活において、あいさつや声かけ
は実践すべきで、いじめ防止の効力があることはこ
れまで取材してきて確信している。」と話されました。



体験から学びへ

「きて、みて、体験しませんか」を合言葉に、子ど
もから高齢者まで学びのきっかけとなるイベント
「SEKI いきいき フェスタ2017」が12月3日にわか
さ・プラザで開催されました。木彫りの体験ブース
では、親子で楽しそうに「関*はもみん」を彫る様
子が見られました。



謎を解き市の魅力を再発見

11月24日、市政見学バスツアーを開催しました。
今回は観光シティプロモーションの一環として、「幻
の名刀雲揚羽×リアル謎解きゲーム」を活用したツ
アーで市内を巡りました。参加した32人の市民は、
市の歴史や文化に改めて触れ、観光資源の魅力を
再発見し、興味、関心、愛着を深めました。



キウイの里からよーいドン☆

11月26日に「ほらどキウイマラソン」が行われ
ました。開会式には、地域の中学生のダンスの披露
などが行われ、ランナーたちの気分も最高潮となっ
たところでスタートしました。走り終えた参加者は、
「この大会は、辛い坂があるけれど、参加賞がキウ
イなので毎年楽しみにしています。」と語りました。



○△□で表現してみよう!

12月9日、23日に関市役所で「グラフィック・ハー
ベストイング」研修が行われました。これは、みん
なの声をイラスト化し、それを活用して実りある話
し合いをしたり、結果を次につなげたりする事です。
参加者は、「少しのイラストで、楽しい雰囲気が出せ
るので、自分の活動にも取り入れたい!」と話しました。

